

研究課題名	糖尿病患者の局所麻酔眼科手術におけるバイタルサインに関する研究
研究の意義・目的	わが国では人口の高齢化に伴い、白内障患者の増加が見込まれています。一方で食事の欧米化による糖尿病人口の増加も指摘されており、糖尿病患者の白内障手術を施行する機会も増えています。一般に糖尿病患者は高血圧や血圧調節能力低下を持っている場合も多く、局所麻酔眼科手術の周術期において精神的ストレス等から糖尿病のない患者よりも大きな血圧上昇を来す場合もあります。本研究では糖尿病患者の眼科手術における生命兆候(バイタルサイン)の変動の特徴を明らかにすることで、より良い周術期管理に繋げる事を目的とします。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2022年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2018年6月から2019年5月に大阪市立大学医学部附属病院の眼科で、白内障の治療のため入院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【年齢、性別、病名、全身疾患の有無、投薬歴、眼科手術の種類、手術時間、術者、合併症の有無、周術期の血圧、脈拍、酸素飽和度】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院眼科のみで行い、他の施設に情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院眼科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 視覚病態学 研究責任者 本田 茂
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	例) 大阪市立大学大学院医学研究科 視覚病態学 (担当者氏名) 本田 茂 電話番号：(06) 6645-3867 メールアドレス：shidaiganka@med.osaka-cu.ac.jp